

# 上地区交通のあり方 No.6

全戸配布

上地区公共交通協議会・上地区公共交通運営委員会・秦野市公共交通推進課 H24.1

## 1 上地区乗合自動車の利用状況

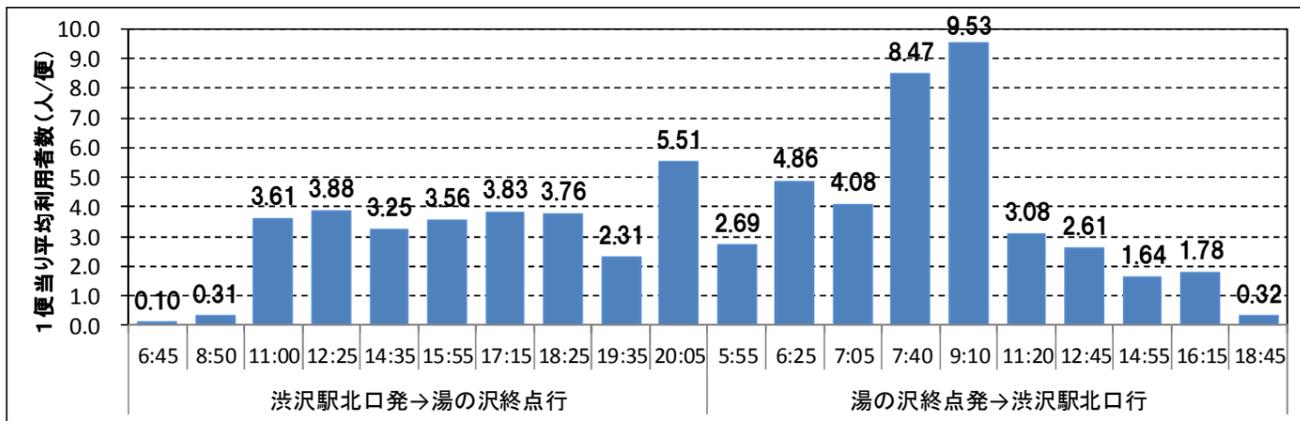
上地区乗合自動車「行け行けばくらのかみちゃん号」は平成23年10月3日(月)から実証運行を開始しましたが、3か月間(平成23年10~12月)で延べ7,362人の方に御利用いただきました。今後とも上地区乗合自動車を御利用いただき、路線維持を地域全体で支えるよう、更なる御利用と御協力をお願いいたします。

■上地区乗合自動車「行け行けばくらのかみちゃん号」利用状況(平成23年10~12月)

年度・月	日数	湯の沢線			みくるべ線			柳川・八沢線			みくるべ+柳川・八沢接続線(第6便)			合計			
		利用者数	便数	1便平均	利用者数	便数	1便平均	利用者数	便数	1便平均	利用者数	便数	1便平均	利用者数	便数	1便平均	
平成23年度	10月	20日	1,396	400	3.49	553	180	3.07	376	160	2.35	163	20	8.15	2,488	760	3.27
	11月	20日	1,378	400	3.45	595	180	3.31	390	160	2.44	174	20	8.70	2,537	760	3.34
	12月	19日	1,309	380	3.44	546	171	3.19	327	152	2.15	155	19	8.16	2,337	722	3.24
	小計	59日	4,083	1,180	3.46	1,694	531	3.19	1,093	472	2.32	492	59	8.34	7,362	2,242	3.28

■運行ダイヤ別1便当り平均利用者数(平成23年10~12月)

【湯の沢線】※1便当り平均利用者数は各ダイヤの利用者数(3か月間合計)を総運行日数(59日)で割って算出。

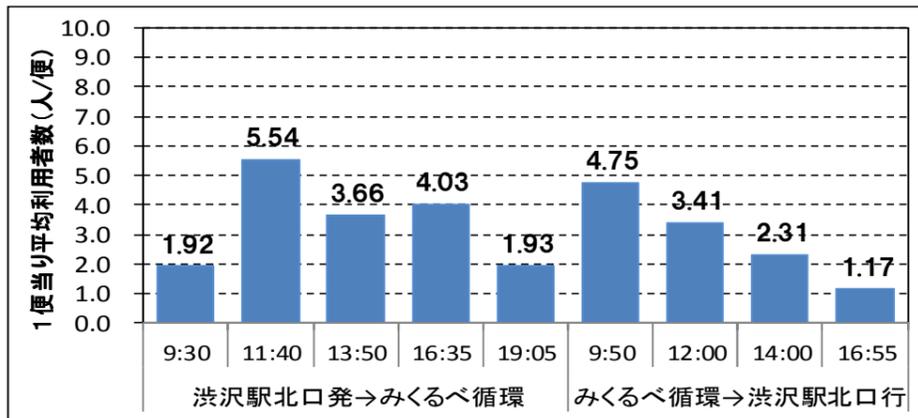


### ■実証運行評価指標

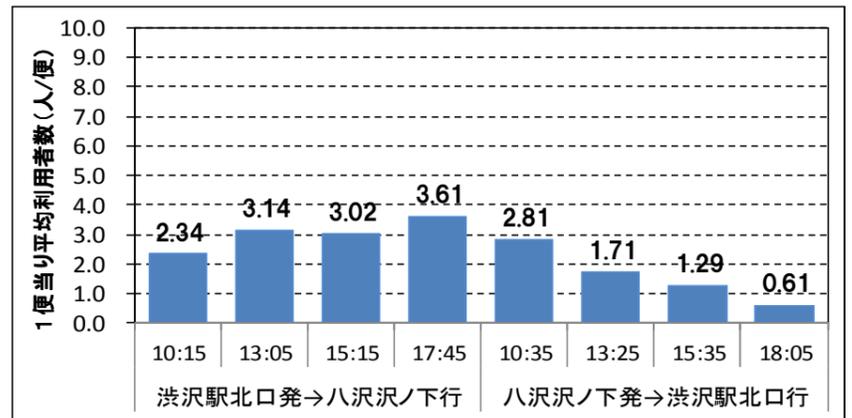
- ・実証運行継続要件 2. 4人/便以上  
→ 人件費を運賃収入で賄う
- ・実証運行継続目標 4. 7人/便以上  
→ 運行前の路線バスの実績
- ・自立運行目標 5. 9人/便以上  
→ 運行経費を運賃収入で賄う

全体として継続要件は達成していますが、継続目標には達していません。特に柳川・八沢線については、更なる御利用をお願いいたします。

### 【みくるべ線】



### 【柳川・八沢線】



## 2 利用状況や運行上による問題点

3か月間(平成23年10月~12月)の運行や利用状況等を踏まえ、現時点で次の問題点を抱えています。

- ①湯の沢線の一部の便(湯の沢終点7時40分発の第5便と9時10分発の第8便)とみくるべ線+柳川・八沢線(榎戸8時10分発の第6便)で利用が顕著に多く、続行便で対応しています。
- ②一方で、各路線とも朝の時間帯に渋沢駅を出発する便、夕・夜時間帯に渋沢駅へ向かう便で利用が極端に少なくなっています。
- ③朝・夕時間帯で渋沢駅北口広場内の送迎車両による混雑、駐車場所への駐車等により、安全な乗降場所の確保や定時での運行に支障をきたしています。
- ④1台運行のため、上記原因により、ダイヤが過密となって運行ダイヤ全体に影響を及ぼし、定時性が確保できなくなっています。

## 3 問題解決に向けた見直しの方向性

問題解決に向けて、現行の運行ルート・ダイヤを基本に、次の方向性で見直しを行います。見直し後の具体的な運行ダイヤやスケジュールなどが決まりましたら、本ニュース等でお知らせ致します。

### ①渋沢駅北口広場内での混雑解消

渋沢駅北口広場内の上地区乗合自動車駐車場所前に、停車を抑制するための看板を設置し、安全な乗降場所の確保を図ります。

### ②続行便対応の解消

慢性的に続行便にて対応している時間帯は、2台(現行計画:1台)で運行し、有効に活用するようにダイヤを見直します。

### ③便数の削減と定時性の確保

利用の極端に少ない便(1日当り1人未満の便など)は廃止し、朝・夕時間帯で交通混雑等により運行ダイヤに影響を及ぼしている時間帯を中心に、ダイヤに余裕を持たせ、運行ダイヤ全体の定時性の確保を図ります。



### 【お問合せ先】

- 株式会社愛鶴  
Tel.0463(83)7777  
<http://www.aizu-taxi.co.jp>
- 上地区公共交通協議会  
(事務局:秦野市公共交通推進課)  
Tel.0463(82)9644(直通)  
<http://www.city.hadano.kanagawa.jp>